

あなたのごみ集積所も狙われている！？

カラス被害にご注意を



キエー口をつかって
生ごみを減らそう！

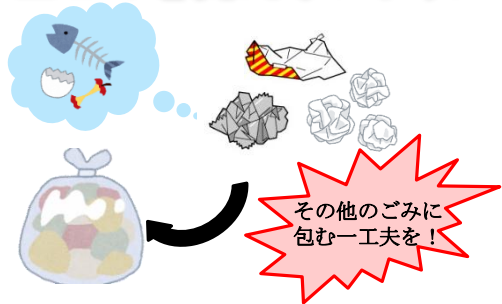


台所やごみ箱の生ごみを
そのまま投入してOK！
詳しくはお問い合わせを！

1. 生ごみを減らす

カラスにとって、生ごみや残飯はエサになります。料理をするときに生ごみを減らす工夫をしてみましょう。また、食べ残しをしないようにすることも効果的で、カラス被害の抑制につながります。

2. 生ごみが見えないようにする



カラスは主に視覚でエサを探します。生ごみだけをその他のごみで包み、カラスから中身が見えないようにして排出すると被害を減らすことができます。

3. ごみは収集日当日の朝8時までに出す

カラスは早起きです。前日や夜中にごみを出すと、放置する時間が長くなり、カラスに荒らされる可能性が高くなります。また、防犯上、衛生面の観点からもごみは収集日当日の朝に出すように注意しましょう。



4. 飛散防止用ネットでごみをくるむ

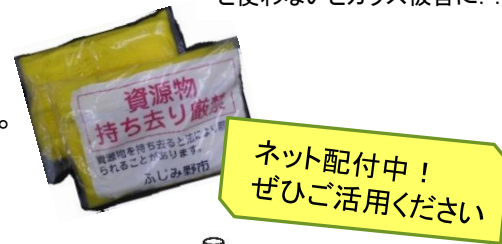
カラス対策用として、飛散防止用ネットが効果的です。環境課・大井総合支所市民総合窓口課・出張所で配付していますので、ぜひご活用ください。

ネットはごみ袋がはみ出さないように全体を覆うようにしましょう。また、重しを付けるなど工夫をすることでカラスが入り込んだり、風などでネットがめくれたりするのを防ぐことができます。

また、使用後はきちんと畳んで管理してください。



せっかくのネットも、きちんと使わないとカラス被害に...



みなさんもご参考に！

集積所 グッドアイデア実例

工夫していただき、ありがとうございます



ネットの端にポールや鎖を付けると、カラスが簡単に入り込むのを防げます。



ブロック等で重しをするのも効果的です。



水を入れたペットボトルの場合は転がりにくい四角いタイプをご利用ください。

使用後も畳んで管理を



量が多いときは、2枚使用し、ごみのはみ出さないようにしましょう。



ブロック塀全体を覆うように工夫している集積所も！